



大二中

1月12日

2学期の終業式にはコロナの状況も落ち着き、日常が戻りつつある感じでしたが、1月に入ってからオミクロン株による爆発的な新型コロナウイルス感染症の新規感染者が増え続けています。

これから3年生は受験、2年生はスキー移動教室を控えており、不安に思っている人も多いことと思います。

オミクロン株については、これまで主流だったデルタ株とは違うところもあるので、現時点でわかっていることをまとめてみます。



オミクロン株の感染から発症はどのくらい？

これまでは新型コロナウイルスに感染してから発症するまでの期間（潜伏期）は5日とされていました。しかし、オミクロン株の潜伏期は従来より短くなっている可能性があり、海外では約3日とか平均3.6日という報告がされています。

オミクロン株の症状



流行初期の新型コロナの症状の頻度と比較して、鼻水・鼻づまり・くしゃみ・のどの痛みといったいわゆる「風邪症状」が多くなっています。ただし、これらの報告の感染者の多くはワクチン接種済であることから、ワクチン未接種の人の症状は異なる可能性があります。

クラスターを防ぐために*少しでも体調が悪ければ登校しないでください*

オミクロン株は今までの新型コロナウイルスと比べても非常に感染力が強いと言われています。毎朝の健康チェックをしっかりと行い、生徒の皆さん本人だけでなく、お家の方に風邪症状が少しでもある場合は登校せずに自宅待機をお願いします。「熱がないから学校に行きなさい」「微熱だから大丈夫」とお家の方に言われたからと、登校して来る生徒がいました。教室で咳き込んだり具合が悪そうにしていたりすると、周りの生徒も不安になってしまいます。感染予防で休む場合は欠席ではなく出席停止で取り扱いますので、「体調不良が少しでもあれば登校させない」ということを、保護者の方にご理解とご協力を重ねてお願いいたします。朝体調が悪ければ「治ったら遅刻して登校する」ではなく、その日は一日休んで十分休養するようにお願いします。

また、本人およびご家族の方がPCR検査を受けられた場合は、検査を受けられた時点で学校に連絡をし、陰性が判明するまでは学校を休むようお願いいたします。これまで検査を受けられたという連絡がなく「陰性でした」という結果のみご連絡をいただくことが多々ありました。万が一に備えて学校では消毒や他の生徒の健康観察等を行う必要がありますので、わかった時点ですみやかにご一報ください。

もし、オミクロン株に感染したら

当初は入院や療養施設に入ることになっていましたが、現在爆発的に新規感染者が増えており、継承者や重症リスクのない人は自宅療養になると言われています。「軽症」と言っても私たちが普段予想している「軽症」ではなく、新型コロナウイルス感染症の場合はオミクロン株であっても高熱や強い倦怠感がある場合もあります。オミクロン株の場合は強い感染力と潜伏期間が短いことから感染予防に気をつけていても、かかってしまう可能性が今まで以上に大きくなります。

感染が判明したら自宅から出ることができません。同居の家族も濃厚接触者になるため、自宅待機になってしまいます。これからは、万が一の感染に備えて食料や解熱剤等の準備をしておく必要があります。

①最低でも三日分の食料

やわらかくて食べやすい普通の風邪の時に食べられるような物を準備しておきましょう。レトルトのお粥やスープ・ゼリー飲料・経口補水液などを準備できると良いでしょう。

②医薬品

解熱剤等が家族分も含めて十分あるかどうか点検しておきましょう。

③体温計

電池などもすぐに手に入らないかもしれないので点検しておきましょう。また、パルスオキシメーターもあればより安心です。

自宅療養に備えて準備しておくもの



これまでに分かってきたオミクロン型の性質

感染力	デルタ型より高い可能性 家庭内の二次感染リスクはデルタ型の約2倍との初期報告(英国) デンマークでの実効再生産数はデルタ型の約4倍(京大・西浦教授らの分析) 基本再生産数は不明
重症度	不明 「重症例が少ない」「入院率が低い」との報告もあるが、まだ観察期間が短い初期データの段階
再感染	再感染リスクがデルタ型より高いとの分析(南ア、英国)
ワクチン2回接種の効果	感染・発症の予防効果は大幅低下の可能性 感染予防33%、入院予防70%との初期報告(南ア)
3回目接種の効果	発症予防にも一定の効果が期待 発症予防70~75%との初期報告(英国) 試験管レベルの実験で、中和抗体に一定の効果
治療薬の効果	ファイザーの飲み薬候補、GSKの抗体薬は試験管レベルの実験で効果を確認 他の一部の抗体薬では効果低下の可能性

心配な症状があればかかりつけの病院、または相談窓口で電話で相談してください

東京都発熱相談センター 03-5320-4592
東京都新型コロナ・オミクロン株コールセンター 0570-550-571
練馬区の電話相談窓口 03-5984-4761

※抗原簡易検査キットについてネットで販売しているのは「研究用」で、感染の有無を調べるものではありません。国が承認しているのは「体外診断用医薬品」と明記されており、取り扱い薬局で薬剤師の対面販売で購入できます。病院に行く前のセルフチェックができますが、検査で陰性になっても確定ではないので、診断には医療機関への受診が必要です。また、抗原検査は無症状者の検査には適していません。心配な症状がある場合は、自己判断をせず、かかりつけの病院に相談してください。

無症状の人の無自覚な行動が感染拡大の原因にもなっているようです。「自分も感染しているかもしれない」というスタンスで、マスク・人との距離・換気・消毒等に注意して過ごしましょう！

お知らせ

眼科校医の先生が令和4年1月から山口 恵子先生に変わりました。

やまぐち眼科クリニック 東大泉 1-28-6 モンセ+大泉 2F ☎03-5387-2555